

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

Name: 川下 凜太郎

Age: 11

Date: 5月5日

ぼくが望む未来は世界中の人々、いや生物が健康で幸せな毎日をおくれるというものです。

今、この地球は危険にさらされています。

森林は酸性雨やばっ採によって枯れ、人は様々な異常気象により困られています。

たとえば、世界の約30%の人は清潔な水が飲めず、そのまた約40%ほどは清潔な水が飲めないのていまいにも死にそんな状態です。しかし、私たちは、^水とても貴重な清潔な水をムダに使いすぎではないのでしょうか。

考えてみてください。もし、自分がアフリカのようなところに生まれていたら、したう今の様な生活はできないでしょう。アフリカの国々をバカにしているわけではありません。先進国のぜいたくのしすぎをひはんしているのです。

もう一つ、ぼくが不満なこと。それは、軍事です。先進国では税金が軍事費に使われ

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

ている国があるかもしれませんが、誰だも
もったいない税金の使い方はないとい
くは思います。国民の税金で戦争をして、
そこで多くの人をませいにします。いい所な
んて、何もありません。そこで一番有効だとい
くが考えるのが話し合いです。そこでは税金も
いらない。人もませいにしません。この話し合
いは自分も尊重し、相手も尊重することから成
り立つコミュニケーションのつたと考えること
が大事だと思います。

今、ぼくにもできることがあると考えてい
ます。簡単なことだけで環境にいいです。
一つはエアコンをできるだけつかわないこと
です。エアコンから二酸化炭素が出ていると
きき、そうしようと思いましたが、もう一つが水
を大切にすることです。世界には、きれいな水が
のめず死にそうな人がいます。その人のことを考
えて、水を大切にしようと思いました。これは
エコにつながらないと思うけれど大事だと思います。

最後にぼくから一つお願いがあります。それは、
「それぞれの国の特色を活かし環境問題解決をすすめて
いきましょう。」というものです。

これらのことから地球はぼくたちの
望むすがたになるとぼくは信じています。